東御市｜企業版ふるさと納税寄附募集

東御市宿泊交流拠点施設整備へのご支援をお願いします

日帰りから、滞在へ
新たな滞在を、東御から。

ワイン・スポーツ・食・自然をつなぎ、東御市の新たな滞在型観光の拠点を整備します。企業の皆さまのご寄附で、地域経済の好循環と持続可能なまちづくりを後押ししてください。

ワインツーリズム　スポーツツーリズム　周遊観光　関係人口

寄附企業を募集しています

企業さまの地域の地域貢献を、まちの未来に。

税制優遇を活用しながら、東御市の新たな交流拠点づくりを応援してください。

宿泊交流拠点施設整備プロジェクト

～特有の魅力を「通過」から「滞在」へ変える、地域の未来投資事業～

■この事業で実現したいこと

① 地域資源をつなぐ「滞在のハブ」
ワイナリー、湯の丸高原、温泉、海野宿などを有機的につなぎ、地域内をゆったり巡る周遊型・滞在型観光を磨く。

② 観光消費と地域ブランドの向上
宿泊機能の不足による日帰り中心の課題に向き合い、滞在時間・観光消費額・交流人口の増加を目指します。

③ 民間活力を活かした持続可能な運営
設計・建設・運営・管理を一体で担う DBO 方式を活用し、効率的・効果的な施設運営を図ります。

■ご寄附をお願いする対象事業

「とうみ」へ新しいひとの流れをつくる
・観光客受入環境及び観光施設の整備

事業期間：令和 11 年３月 31 間まで

寄附目標金額：９億 1,700 万円
（令和８年度 1,700 万円）

関連する SDGs

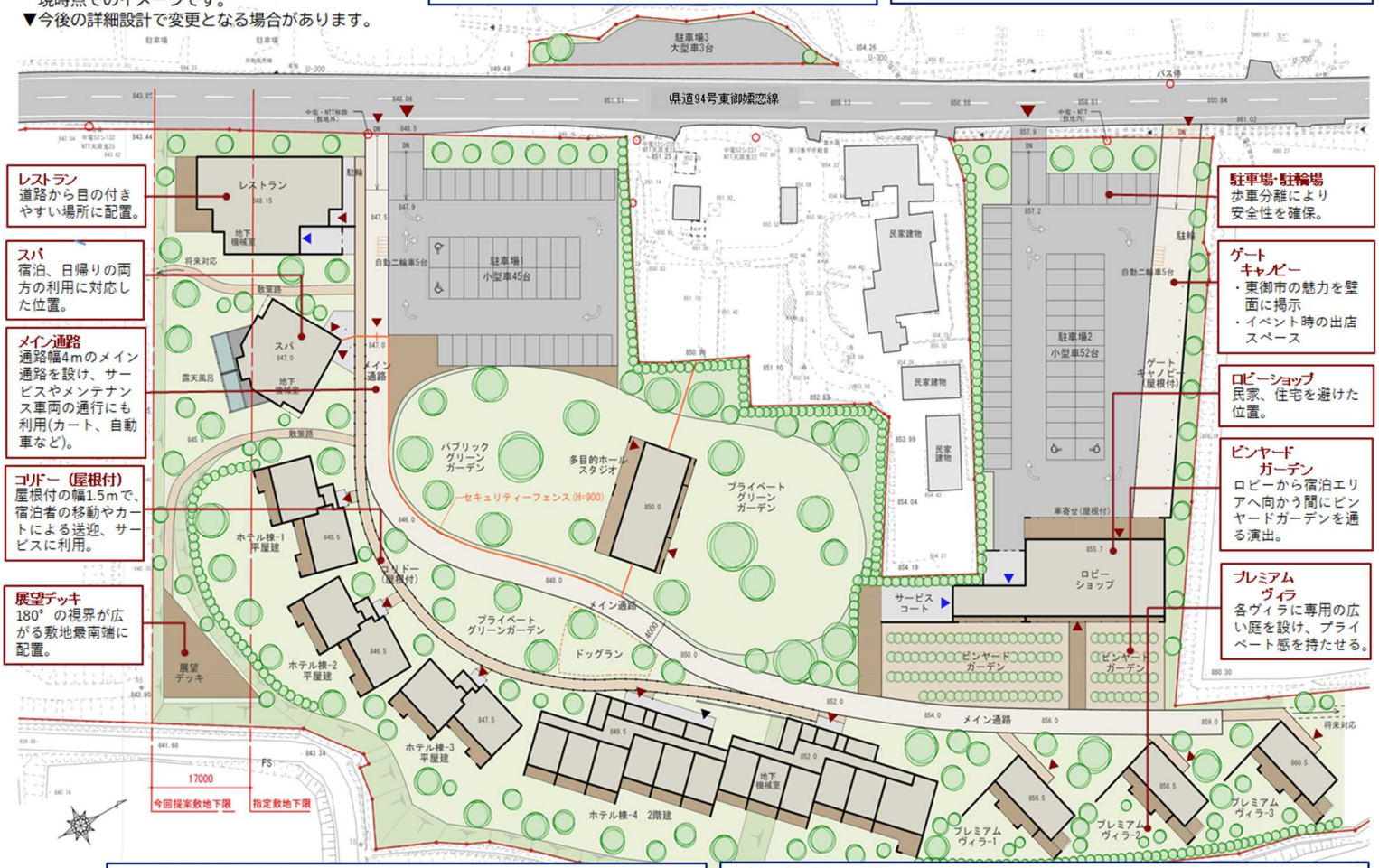
▲　現時点でのイメージです。今後の詳細設計で変更となる場合があります。

配置図 S=1:600

現時点でのイメージです。
▼今後の詳細設計で変更となる場合があります。

周囲に溶け込む施設設計
低層化、分棟・分節化し、豊かな自然に溶け込み、圧迫感のない環境をつくります。敷地の高低差を活かした配置とすることで眺望が確保できます。

2つのエリアを結ぶグリーンガーデンと多目的ホール
敷地を宿泊エリアと日帰り訪問エリアに分けて、その中心に広大なグリーンガーデンと多目的ホールを設け、自然に市民の交流が活発化する配置とします。



3つのガーデンと多様なデッキテラスの設置
3つの特性が異なる庭園により緑豊かで自然に人が交流できる環境を整備します。法面は在来種を中心とした草花、低木、地被植物を植えます。また、屋根付の様々な木製デッキテラスを設置して多様な居場所をつくります。

宿泊エリア(ホテル棟・プレミアムヴィラ)
客室全てを南面させ、開けた景観を望める配置とします。ホテル棟はコリドーによって緩く繋がりを持たせ、スパやレストランへと誘います。プレミアムヴィラは敷地の奥とし、個別のアプローチとすることでプライベート感のある計画とします。

■整備する主な機能

宿泊機能	ミドルレンジをターゲット・30 室程度の客室数
温浴機能	日帰り客向けの一般開放で交流促進の機会を醸成
古民家レストラン	地域食材を活かした飲食機能
交流・体験	イベント、マルシェ、ワイン体験等、市民と来訪者との交流促進機能
観光情報発信	周遊・体験コンテンツへの導線づくり
脱炭素への配慮	環境に配慮した施設整備

■事業概要

事業期間：（施設整備）　令和 7 ～10 年度
（運営・管理）令和 10～25 年度

事業場所：東御市新張 479-2 番地ほか
（合計 20,902.07 ㎡）

総事業費：2,624,916 千円（３カ年）
（設計・監理、工事請負費含む）

実施方式：DBO 方式※

※DBO 方式とは･･･公共施設などの整備において、設計（Design）・建設（Build）・運営（Operate）を一体的に民間事業者が担う手法です。公共と民間が連携し、効率的かつ持続可能な施設整備・運営を実現することが目的です。

東御市の未来の滞在拠点づくりに、企業様のご支援をお願いします。

寄附のご相談・制度確認・社内説明用資料のご相談を承ります。

お問い合わせ
長野県東御市 企画振興部 企画振興課 企画政策係
TEL 0268-64-5806（直通）　FAX 0268-63-5431
MAIL kikaku@city.tomi.nagano.jp

内閣府ホームページ